



2012年11月13日

報道関係各位

## 日本コロムビア、2013年3月期第2四半期連結業績のお知らせ

日本コロムビア株式会社(以下、「当社」、本社:東京都港区、代表取締役社長兼最高執行責任者(COO):原 康晴)は本日、2013年3月期第2四半期(2012年4月1日から2012年9月30日まで)の連結業績が確定しましたのでお知らせいたします。

### 【2013年3月期2四半期連結業績】

日本の音楽市場につきましては、2012年1月から9月における音楽ビデオを含む音楽ソフトの生産金額は前年同期比107%と増加したものの、2012年1月から6月(最新情報)における有料音楽配信売上実績は前年同期比75%(以上、一般社団法人日本レコード協会調べ)となり、厳しい状況が続いております。

#### 1. 売上高について

当第2四半期連結累計期間の売上高は、65億1千3百万円(前年同四半期に比べ3.5%減)となりました。これは主に、市販/配信事業において、アニメ関連の音楽作品や、ニンテンドー3DSソフト”こびとづかん こびと観察セット”が売上に貢献したものの、J-POP 作品を中心とした配信売上の減少、および米国音楽制作子会社における大型作品の延期・中止による売上の低迷等によるものであります。

#### 2. 損益について

損益につきましては、前述のゲーム作品が好調であったこと、音源許諾収入など利益率の高い売上が予想を上回ったことに加え、販売費及び一般管理費の削減等により、営業利益は1億9百万円(前年同四半期は1億1百万円)となりました。また、経常利益は9千5百万円(前年同四半期は9千8百万円)、四半期純利益は6千6百万円(前年同四半期は8千1百万円)となりました。

セグメントの業績の概況は、次のとおりであります。

#### <市販/配信事業>

アニメ関連の音楽作品や、7月に発売したニンテンドー3DSソフト”こびとづかん こびと観察セット”が売上に貢献したものの、J-POP 作品を中心とした配信売上の減少が続き、事業売上は46億2千9百万円(前年同四半期に比べ3.9%減)となりました。損益につきましても、販売費等を削減したものの、売上の減少等により、営業利益は5億2千1百万円(前年同四半期は6億1千6百万円)となりました。



2012年11月13日

<特販／通販事業>

ビクターエンタテインメント株式会社、株式会社EMIミュージック・ジャパンとの業務提携の継続などはありませんでしたが、その他通販会社向け商品の売上が減少したこともあり、事業売上は10億5千7百万円(前年同四半期に比べ7.7%減)となりました。損益につきましては、利益率の高い音源使用にかかる取引の回復等により、営業利益は5億4百万円(前年同四半期は4億4千1百万円)となりました。

<その他>

その他事業の売上高は8億2千6百万円(前年同四半期に比べ4.7%増)となり、営業利益は1億6千万円(前年同四半期は1億8千2百万円)となりました。

当社グループは、利益を安定的に計上できる体質にすることを最大の経営課題にしており、得意分野、成長分野への経営資源の集中、人員規模の適正化および経費削減などの施策を今後も継続して実施してまいります。音楽、映像関連業界の厳しい環境下において、当社の中核である音楽制作を中心とした市販／配信事業、制作した音源を活用した特販／通販事業および両事業から派生する新規事業に経営資源を集中することにより、さらに事業効率を高め、収益性を向上させてまいります。この一環として、変化する市場に対して迅速に対応し、競争力のある効率的な営業体制を構築するため、営業組織を会社分割により分社し、当社の100%出資子会社としてコロムビア・マーケティング株式会社を2012年10月に設立いたしました。

さらに、フェイス・グループの一員として戦略的パートナーシップを構築していくこと、新たな音楽の流通形態への取り組みを推進していくことにより、様々な音楽関連サービスを充実させ、グループ間の事業シナジーの実現に向けた取り組みを積極的に進めてまいります。この一環としてアーティストに関わる著作物の企画制作および管理を行う株式会社フューチャーレコーズを合併で設立し、同社より「rieco」、「PafeOke-パフェオケ-」がデビューしております。

【2013年3月期通期連結業績予想】

2013年3月期の連結業績予想につきましては、通期連結売上高150億円、営業利益3億5千万円、経常利益3億2千万円、当期純利益2億8千万円と、2012年5月11日に開示した予想から変更ありません。



2012年11月13日

【売上高の貢献主要作品】

<市販／配信事業>

■ 音楽ソフト

- “演歌名曲コレクション 16～櫻～”、“櫻”、  
“最後と決めた女(ひと)だから” 「氷川きよし」  
“おんな川” 「大川栄策」  
“北国フェリー” 「走 裕介」  
“みんな恋した歌謡曲 ～恋愛編～”、“みんな恋した歌謡曲 ～青春編～”  
“THE IDOLM@STER” シリーズ  
“特命戦隊ゴーバスターズ” シリーズ  
“ペガサス幻想(ファンタジー) ver.Ω”(聖闘士星矢Ω 主題歌)  
「MAKE-UP feat. 中川翔子」  
“いないいないばあっ!” シリーズ  
“2012 ポップ・ヒット・マーチ ～フライングゲット～”  
“マミレル” 「木村カエラ」  
“西瓜 BABY” 「Not yet(ノットイエット)」  
“new world” 「たむらぼん」  
“Trash” 「ドレスコース」  
“ルミナスター” 「空中分解 feat. アンテナガール」  
“ボカロがライバル☆” 「吉木りさ」  
“唄者(うたしや)” 「上間綾乃」  
“ふる里の民踊 第52集”

■ 映像ソフト

- “氷川きよしスペシャルコンサート 2011 きよしこの夜 Vol.11” 「氷川きよし」  
“いないいないばあっ!” シリーズ  
“みいつけた!” シリーズ  
“2011年11月3日 両国国技館” 「clammbon(クラムボン)」  
“KAELA WEB TOUR2012@武道館” 「木村カエラ」

■ 音楽配信

- “マミレル”、“Butterfly”、  
“Ring a Ding Dong” 「木村カエラ」  
“西瓜 BABY” 「Not yet(ノットイエット)」  
“ハナミズキ” 「一青窈」  
“THE IDOLM@STER” シリーズ  
“特命戦隊ゴーバスターズ” シリーズ



2012年11月13日

■ ゲームソフト

ニンテンドー3DS ソフト

“まめゴマ よいこ まるいこ げんきなこ！”

“こびとづかん こびと観察セット”

“わんニャンどうぶつ病院 2”

<特販／通販事業>

“唄は世につれ 昭和歌謡 黄金時代”

“演歌の時代 ～泣き笑い 一億人の演歌・歌謡曲～”

“懐しのテレビ主題歌・テーマ集”

“匠 演歌ひとすじ”

<その他>

■ 製造販売受託

株式会社よしもとアール・アンド・シー様

“ROUTE to ROOTS” 「竹原ピストル」

“DREAM” 「YU-A」

“狩り女 夏子” 「YGA」

株式会社ワードレコーズ様

“ライヴ・アット・ザ・チェッカーボード・ラウンジ・シカゴ 1981”

「マディ・ウォーターズ&ザ・ローリング・ストーンズ」

“The Great Pretender クイーン フレディ・マーキュリー神話～華麗なる生涯～”

「フレディ・マーキュリー」

■会社概要

会社名：日本コロムビア株式会社

所在地：東京都港区虎ノ門 4-1-40 江戸見坂森ビル

代表者：代表取締役社長 兼 COO 原 康晴

事業内容：オーディオ、ビデオ、ゲームソフト等の制作、宣伝、販売、音楽アーティストのマネジメント

資本金：1,000百万円

U R L: <http://columbia.jp>

■本件についてのお問合せ先

日本コロムビア株式会社

財務本部 鈴木千佳代

TEL: 03-6895-9870 FAX: 03-6895-9116

email: [suzuki\\_chikayo@columbia.co.jp](mailto:suzuki_chikayo@columbia.co.jp)